

三条市食育の推進と農業の振興に関する計画 成果指標進捗状況

前年比較:◎改善、○維持、△悪化

資料No.3

視点	基本方針	主要施策	指標項目	現状値 (H26)	H27	H28	H29	前年 比較	H30	H31	目標値 (H32)	備考
食を通じた健康づくり	望ましい食習慣の定着	米飯食の推進	朝食の主食に米飯を食べる人の割合	5歳児	57.8%	55.6%	54.0%	66.7%	◎		60%以上	
				小学5年生	62.1%	60.8%	62.9%	65.3%	◎		65%以上	
				中学1年生	59.8%	64.6%	60.8%	67.1%	◎		65%以上	
				40才以上	-	-	65.6%	63.2%	△		68%以上	
		主食、主菜、副菜をそろえたお膳のかたちで食べる者の割合	5歳児	30.6%	36.3%	32.8%	43.3%	◎		35%以上		
			小学5年生	50.9%	53.0%	50.4%	53.7%	◎		55%以上		
			中学1年生	44.0%	46.7%	46.2%	52.2%	◎		50%以上		
			40才以上	82.8%	82.3%	80.5%	78.2%	△		87%以上		
		共食の推進	家族の誰かと一緒に食事する回数が週7回以上の児童生徒の割合	小学5年生	-	-	79.3%	86.2%	◎		83%以上	
				中学1年生	-	-	70.1%	83.9%	◎		74%以上	
	誰かと一緒に食事する頻度が週1日以上ある高齢者の割合		高齢者	-	-	77.2%	83.3%	◎		80%以上		
			朝食欠食の割合	小学5年生	8.5%	6.2%	3.0%	4.0%	△		5%以下	
	食文化の伝承	箸が正しく持てる児童の割合	小学5年生	8.5%	6.2%	3.0%	4.0%	△		5%以下		
			中学1年生	7.9%	7.6%	5.4%	4.5%	◎		5%以下		
	郷土料理の指導者育成数	郷土料理の指導者育成数	5歳児	-	-	25.7%	19.8%	△		27%以上		
郷土料理の指導者育成数			-	-	57人	延べ117人	◎		延べ200人以上			
運食の醸成推進機	食育推進への理解促進	健康的なメニュー提供や啓発に取り組んだ地産地消推進店数		-	-	11店舗	27店舗	◎			15店舗	
		主体的に食育に取り組んだ事業者の数(地産地消推進店、保育所及び学校等教育施設)		-	-	93施設	74施設	△			100施設	
現食と農で豊かな暮らしの実	地産地消の推進	地域農業に関する理解促進	農業サポーター数		-	-	5人	36人	◎		20人	
			農業里親制度活用者数		-	-	0人	0人	-			5人
	地場農産物の消費拡大	特産農産物のテキスト化数		0品目	-	2品目	5品目	◎			20品目	
		地産地消推進店登録数		171店舗	201店舗	202店舗	207店舗	○			220店舗	
		地場農産物の売上額(インショップ)		1.3億円	1.7億円	3.4億円	5.7億円	◎			1.4億円	
の農村全環境	農業の多面的機能の理解促進	多面的機能支払制度取組率		94.5%	94.5%	94.5%	94.5%	○			94.5%	

視点	基本方針	主要施策	指標項目	現状値 (H26)	H27	H28	H29	前年 比較	H30	H31	目標値 (H32)	備考
持続可能な農業基盤の確立	立産つ農と業としての確立	価格決定力のある農業者の育成・確保	価格決定力のある農業者の確保数	-	0人	0人	0人	-			8人	
			既存農業者の一番星育成数	-	-	0人	1人	◎			1人	
		利益を追求し雇用を生み出す持続可能な農業法人の確保育成	農業法人による新規雇用者数	-	-	0人	1人	◎			1人	
	展地域農業の持続的発展	多様な農業者の確保	農業サポーター数(再掲)	-	-	5人	36人	◎			20人	
			農業里親制度活用者数(再掲)	-	-	0人	0人	-			5人	
		農業環境の変化に応じた営農体制の整備	広域連携による農業機械利用活用農業者数	-	-	0人	0人	-			20人	
			低コスト・省力化技術等の取組面積	-	-	-	-	-			資料No.4参照	
		農業生産基盤の維持・向上	多面的機能支払制度取組率(再掲)	94.5%	94.5%	94.5%	94.5%	○			94.5%	